



りす組

ぽっかぽか



今、りす組で水栽培をしているヒヤシンスがつぼみをのぞかせています。
 ヒヤシンスの根っこを「長くなったね〜！」と興味津々で見つめる子どもたち。
 寒い日には公園の霜柱を目にするもありますが、草花を見て早春の訪れ
 を感じてくれているかな？2月になり、いよいよ進級が目前に迫ってきました。
 そんな時だからこそ一人一人と丁寧に関わり、子どもたちが安心してうさぎ組で
 過ごせる準備をしていきたいと思っています。



お散歩練習、大作戦！

お散歩ロープに6〜8人でつかまり、「次はさざんか駅」「次は鉄棒駅」など電車ごっこをしながら屋上園庭や長久保公園を歩き、お散歩に向けての練習が始まっています。

お友達と歩く速度を合わせたり、グリップを最後まで握っていることも初めてのことで、うさぎ組さんがお散歩に行く姿を見ているので、真似っこ遊びのように楽しめているようです。

お散歩ロープに慣れてきたらいよいよ長久保公園から出て川沿いをお散歩します。うさぎ組になれば近くの公園へも行きます。散歩に行くには事故を防ぐために約束や決まりを守るなど子どもたちに「協力」してもらう必要があります。「道路を渡る前に左右を見る」「道路を渡るときは手を挙げる」「お散歩ロープを握る（離さない）」「前のお友達にぶつからない」などなど・・・その中で「白線の内側を歩く」というお約束があります。が、そもそも「白線」があまり身近にはないですね。そのために秋頃から「白線」を意識するために、「白線に沿って歩く」練習として取り入れていたのが「線状歩行」。一人一人が大人の後について線の上（初めの頃は線から外れる事も…）を歩いていたのですが、今では、お散歩ロープを持って皆で一緒に白線の上を意識して歩いています！

そして、色々なお約束を理解できた子から順次、川沿いのお散歩へ行けるように考えています。

ご家庭でも外出時など道路を歩く機会があれば、「手は離さないよ」「これは白い線だね」「白い線のこっち側（内側）を歩こうね」「道路を渡るから手を挙げようね」「右・左を見るよ」など声を掛けて一緒に意識してみてくださいね(*^-^*)



※保護者会があります。

日にち…2月15日(土)

時間や場所など詳しいことは後日お知らせします。